

令和7年度第1回東温市地域公共交通活性化協議会（東温市地域公共交通会議）

次 第

日時：令和7年6月27日（金）

14時00分～

場所：総合保健福祉センター3階 大会議室

1. 開会

2. あいさつ

3. 協議・報告事項

- (1) 令和6年度事業報告及び計画の評価等について
- (2) 地域内フィーダー系統確保維持に係る公共交通計画について
- (3) 令和6年度歳入歳出決算報告について
- (4) 東温市地域公共交通計画改訂業務にかかるプロポーザル実施結果について
- (5) 地域公共交通計画検討分科会の設置及び分科会設置規程について（案）

4. 閉会

<事前送付資料>

【資料1】令和6年度事業報告

【資料2】地域公共交通計画の評価等結果の様式

【資料3】地域内フィーダー系統確保維持に係る地域公共交通計画

【資料4】令和6年度東温市地域公共交通活性化協議会 歳入歳出決算

【資料5】東温市地域公共交通計画改訂業務にかかるプロポーザル実施結果について

【資料6】地域公共交通計画検討分科会の設置について（案）

【資料7】東温市地域公共交通計画検討分科会設置規程（案）

東温市地域公共交通活性化協議会(東温市地域公共交通会議)委員名簿

	団体	役職	委員	備考
1	東温市	副市長		
2	株式会社伊予鉄グループ	取締役	竹中 由紀夫	代理:中川 智之
3	東温市タクシー連絡協議会	会長	和田 宏一	
4	愛媛県バス協会	専務理事	松本 真一	欠席
5	愛媛県ハイヤー・タクシー協会	専務理事	谷口 政賀津	欠席
6	国土交通省松山河川国道事務所	計画課長	森 貴洋	欠席
7	愛媛県中予地方局	建設企画課長	遠藤 和弥	
8	東温市産業建設部	地域活力創出課長	桑原 和宏	
9	東温市区長会	会長	池川 良徳	
10	東温市老人クラブ連合会	会長	河内 哲一	
11	東温市婦人会	会長	萩原 貴美子	
12	東温市PTA連合会	顧問	松本 司	
13	東温市社会福祉協議会	会長	菅野 邦彦	
14	市民の代表(公募)		渡部 元衛	
15	市民の代表(公募)		横手 裕子	
16	松山南警察署	交通課長	岡村 竜太	
17	伊予鉄道労働組合	副執行委員長	埴田 良太郎	
18	四国運輸局愛媛運輸支局	首席運輸企画専門官 (総務・企画担当)	山本 美恵子	
19	四国運輸局愛媛運輸支局	首席運輸企画専門官 (輸送・監査担当)	山本 悟史	
20	愛媛県	中予地方局 地域政策課長	佐川 功二	

【アドバイザー】香川高等専門学校	教授	宮崎 耕輔	
------------------	----	-------	--

令和7年度第1回東温市地域公共交通活性化協議会 議事録

日 時： 令和7年6月27日 14:00～15:00

会 場： 東温市総合保健福祉センター 3階 大会議室

1. 開会

進 行： ただいまより、令和7年度第1回東温市地域公共交通活性化協議会を開会
する。

はじめに当協議会の会長職について、前会長である副市長が退任により不在となっている。協議会規約並びに会議規則に基づき、新しい会長の選出までは、副会長である和田委員に会長代理を務めていただくこととしている。

2. あいさつ

副 会 長： <挨拶>

3. 協議・報告事項

(1) 令和6年度事業報告及び計画の評価等について

事 務 局： <説明【資料1】>
<説明【資料2】>

副 会 長： ただいまの説明について、ご意見等ないか。

横 手： 河之内線の利用者が少ない中でも、観光等の情報については新聞に載っていたりする。そのような情報を、高齢の元気な方向けにハイキングがてら行ってみませんか、という内容で経路や時間等と一緒に市のホームページに載せてはどうか。朝の便で行って、お昼過ぎの便で帰ることができるため、バスを利用して行けることもお伝えできれば良いと思う。

事 務 局： 今年度、公共交通計画の改訂を行っている。計画の中で、そういった観光面とも連携を行い、今後検討していきたいと考えている。

渡 部： 川内線は、EVバスの運行等により収支が改善されているのが分かる。山間部の利用者や山間路線地域の方がどのように考えているのかというところに

ついでに把握を意見交換会等を通じて進めていただきたい。

事務局： 地域検討組織の立上げは、現代の計画としても大きな目標としているところであるが、思うようにいっていない。こうした状況で、今年度8地区で山間部中心に意見交換会を行う予定としている。意見交換会も踏まえ、活性化に繋がるような組織の立上げを行っていきたいと考えている。

松本： 山間部の利用のことを主に仰っていたが、いかに利用者を増やして売り上げを上げるかという話になると、山間部はマスマーケティングの中で、どうしても利用が少なくなる。山間部の活性化も重要だが、パーク&ライドの需要も上がっているため、人がいる地域で利用者を巻き込んで増やす必要がある。私もパーク&ライドを利用して見たが、非常に便利である。便利さは使ってみてもらわないと分からないので、パーク&ライドの周知を中心にマーケティングすると利用率はもっと上がるのではないかと思う。

事務局： 利用者へのマーケティングという意味も含めて、前年度スタンプラリーを実施した。市外からも3割程度の参加があり、公共交通の利用に対して効果があったと感じている。公共交通を利用するきっかけとなる取り組みを今後も検討していけたらと思っている。

副会長： 他に、意見等ないようである。それでは、次の議題に移る。

(2) 地域内フィーダー系統確保維持に係る公共交通計画について

事務局： <説明【資料3】>

副会長： ただいまの説明について、ご意見等ないか。

特に、意見等ないようである。議題(1)及び議題(2)について、案のとおり決定し、国へ報告及び申請を行うことについて承認頂けるか。

各委員： <<承認>>

副会長： それでは、(1)、(2)については、国へ報告する。

(3) 令和6年度歳入歳出決算報告について

事務局： <説明【資料3】>

副 会 長： 続いて、監査結果の報告を萩原委員よりお願いします。

萩 原： 先日、監査した結果を報告する。令和6年度地域公共交通活性化協議会の会計事務について、適正に処理されていることを認める。

副 会 長： 何かご意見や質問はあるか。

無いようなので、決算報告についてご承認頂けるか。

各 委 員： ≪承認≫

副 会 長： 承認頂けたので、以上で、令和6年度歳入歳出決算報告を終了する。

(4) 東温市地域公共交通計画改訂業務にかかるプロポーザル実施結果について

事 務 局： <説明【資料5】>

(5) 地域公共交通計画検討分科会の設置及び分科会設置規程について (案)

事 務 局： <説明【資料6】>

<説明【資料7】>

副 会 長： ただいまの【資料5】～【資料7】の説明について何かご意見はあるか。
プロポーザルについては、5月28日に契約をして、現在も取組が進んでいる
ということであるか。

事 務 局： 現在準備を進めているところである。

副 会 長： 分科会の設置について承認を頂けたら、事務局のスケジュールに準じて分科会を開催することとする。分科会の設置について、承認頂けるか。

各 委 員： ≪承認≫

～その他全体を通じて～

副 会 長： 宮崎先生から、ご意見等あるか。

宮 崎： 令和6年度取組について、確認させていただいた。数値的などところで、目

標に達していないところもある。その点については、公共交通を民間事業者へ委ねていくというのは難しくなっている。このあたりを東温市の皆様がどのように考えていくか、転換期である。

松本委員の発言にありましたパーク&ライドについては、四国で鉄道利用に関するアンケート調査を行ったところ、駅までは自動車でアクセスし、パーク&ライドする方が多い傾向にあった。パーク&ライドのニーズがあることが再確認されたと感じた。今私が行っている研究活動において、親御さんが公共交通を利用する家庭では、お子様も公共交通を利用する傾向がある。高齢者だけでなく、普段車を使われる方もお子様と公共交通を利用していただくことが重要であるので、このようなお子様を巻き込んだ取り組みを今後とも続けてもらいたいと考えている。

横 手： パーク&ライドで、南方が 184 台から 404 台になったのは、利用されている方は、どちら方面へ行く方が多いのか。

事 務 局： 松山方面がほとんどである。

横 手： 南方パーク&ライドで、いつも停まっている車を目にするが、通勤などで利用する方は増えてきているのか。把握しているようでしたら教えていただきたい。

事 務 局： 毎週パーク&ライドの確認に現場へ向かうが、2～3台ほどよく停まっている車がある。おそらくではあるが、通勤の利用だと思われる。

横 手： 横河原も駅から遠いが、もし知ってたら川内方面から利用される方がいるのではないかと思うので、周知や広報を行っていただきたい。

事 務 局： 横河原だけでなく、パーク&ライド全体の周知は今後も行っていきたい。

副 会 長： 以上で、本日の協議事項はすべて終了したので、司会進行を事務局へ返す。

4. 閉会

進 行： それでは、以上で本会議を閉会する。